

理研興業(株) 創業50周年

価値ある製品で社会貢献

北国を支える―新たな挑戦へ

防雪柵・防風柵の老舗メーカーとして飛躍する理研興業(株)(小樽 柴尾耕三社長)が創業50周年を迎えた。過酷な北国の生活を支えて半世紀。研究・開発の命である技術向上に間断なく取り組み、今後も変わりなく高精度・高品質な製品を世に送り続ける。

同社の歴史を遡ると、理研興業(株)が小樽市を本社として誕生した。昭和三十六年には緩み止研事(株)の北海道営業所としてクロスネジを自社開発して昭和二十四年十二月に、国内はもとよみ米仏、発足。理研系各社製品の販売、独など六カ国で特許を売を担当してきたが、同三取得。「理研クロスホール」十年十月、新理研工業が大トとして製品化し反響を同製鋼(株)と合併するのを機に、業務拡大に伴い札幌に営業所閉鎖の運びとなった。幌市に本社を移転(三十八年)後、鋼材で防雪柵を開業所存続の要望が出され、三十一年十一月十一日、成功し、特許を取得した。

そのほか、「自立型支柱板付窓返し柵」も十六年度、国交省の「公共工事において試行的に活用する技術」に選ばれた。全国で昇降型防雪柵など次々と百五十二件の応募の中からヒット商品開発に成功し、北国のライフライン確保に貢献した。平成七年には本社を再び小樽市に移転。十一年には石川島播磨重工業(株)の子会社・スター農機(株)と技術提携し新型防雪柵の開発に着手するとともに、工場を千歳市に移転した。この間、カラマツ間伐材を使って道立林試と共同開発した「木製高性能防雪柵」が、農水省の「十六年度先端技術を活用した農林水産研究高度化事業」に採択され、その新たな発想に注目が。また、同社製品である「高性能防雪柵(誘導

りとも貢献してきたつもりでございます。創業50周年の節目を機に、「物づくり」の原点を今一度見詰めることにも、全社員の叡智を結集し、発想、創造性を豊かにして、変革の時代を生き抜く覚悟を持って新たな挑戦を続けてまいります。引き続きご支援を賜れば幸いです。

「物づくり」の原点に

ごあいさつ

代表取締役社長 柴尾 耕三



に柔軟な姿勢で対応し、今まで堅実な成長を遂げてまいりました。防雪・防風対策製品ならびに道路維持製品の製作専門メーカーとして各種製品を開発・販売し、ふるさと北海道の発展にいささかな

明と、その成果を防雪防風の対策に応用された技術の創造性は全国的にも高く評価されております。冬季の安全で円滑な交通対策は雪国にとり社会的にも最大課題であります。その意味で貴社の高度で高性能を有する画期的な技術は極めて有意義なものといえます。



常に新しい発想で製品開発を続ける理研興業の本社社屋



熊谷 勝弘氏

(株)北海道開発技術センター 理事長

創業五十周年大慶に存じます。昭和三十年発足以来、独自の研究姿勢のもと、特に、風洞実験施設を用いた冬季の吹雪メカニズムの解

お祝いの言葉

田村 喜子氏
国土交通省
独立行政法人評価委員



創業以来、一瞬も立ち止まることなく、あるときは吹雪のなかでの現地冬季調査を積み重ねて、よい効果

祝 創業50周年 ■五十音順■

- 旭硝子北海道建材株式会社 札幌市中央区南一条西三丁目一三番地 電話〇一一二四一八五八〇
- 石川島播磨重工業株式会社 北海道支社 札幌市中央区北一条西四丁目一番地(北海道ビル) 電話〇一一二二二八二二
- 今井金商株式会社 札幌市中央区南一条西三丁目二番地 電話〇一一二五一一二五
- 株式会社オカグレート 代表取締役 岡 島 正 成 三重県桑名郡木曾町大字白鷺字白鷺川五九八一九〇 電話〇五七六八三二二
- 株式会社北川組鉄工所 代表取締役 北 川 利 秋 石狩市新港西三丁目七五一九 電話〇一三三三七八二二
- 新日本製鐵株式会社 北海道支店 支店長 大 住 昌 弘 札幌市中央区北二条西四丁目北海道ビル八階 電話〇一一二二二二二二
- スター農機株式会社 代表取締役社長 根 本 佳 成 千歳市上長都〇六番地二 電話〇一三三三二六一二
- 住友金属建材株式会社 北海道支店 支店長 松 田 章 札幌市中央区大通西四丁目八 住友成泉札幌大通ビル 電話〇一一二五一一四六〇
- 株式会社竹中土木 北海道支店 北海道支店長 井 口 洋 二 札幌市中央区大通西四丁目一 電話〇一一二四一四二八
- 立山アルミニウム工業株式会社 本社アロイプロダクツ事業部 富山県高岡市早川七〇番地 電話〇七六〇二〇三三三
- 株式会社道央メタル 代表取締役社長 海 老 原 達 郎 美幌市東条北八丁目番八号 電話〇二五〇六二六九二
- 日特建設株式会社 札幌支店 執行役員支店長 大 崎 知 徳 札幌市中央区南二条西一丁目番三三号 電話〇一一五六一五一一
- 日本鐵板株式会社 北海道支店 支店長 斎 藤 恵 二 札幌市中央区大通西一〇条四丁目一六(タシロップSKビル六階) 電話〇一一二六一五五四
- 株式会社双葉工業社 代表取締役社長 阿 部 司 札幌市東区北三条東一丁目番五〇号 電話〇一一三七二二五五
- 北海道シャーリンク株式会社 代表取締役社長 西 内 瑩 北広島市共栄五四三番地 電話〇一一三七二二五五
- 株式会社北海道ソレイ・オール商事 代表取締役社長 中 田 裕 友 札幌市東区北六条東四丁目一番地四(No.64ビル) 電話〇一一二七五三六四〇七
- 検査機株式会社 代表取締役社長 古 林 勤 北広島市共栄一四番地 電話〇一一三七二二五五
- みらい建設工業株式会社 北海道支店 執行役員支店長 藤 木 信 之 札幌市中央区北一条西四丁目(札幌三井ビル別館) 電話〇一一二二二二二二